



能代市

社協だより

令和2年9月25日

No.68

●編集発行／社会福祉法人 能代市社会福祉協議会

〒016-0817 能代市上町12番32号

能代ふれあいプラザ2F

TEL 89-6000

FAX 89-6800

〒018-3151 能代市二ツ井町字三千苅44番地34

二ツ井総合福祉センター

TEL 73-3801

FAX 73-5648



赤い羽根共同募金運動

が始まります。



赤い羽根共同募金は、じぶんの町を良くするしくみ



「赤い羽根共同募金運動」は、10月1日から全国一斉に行われます。
この赤い羽根共同募金は能代市の子どもたち、高齢者、障がい者などを
支援するさまざまな活動に役立てられ、地域の福祉活動を支えています。
令和2年度の赤い羽根共同募金目標額は7,100,000円です。
市民の皆さまに一世帯あたり550円を目安としてお願いしています。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いします。



※この「社協だより」は、皆様から頂いた会費を活用して発行しています。

くらしサポート相談室

ひとりで悩まないでご相談ください

仕事や生活、借金のことなど様々な理由で経済的に困りの方のご相談をお聞きし、各関係と連携しながら、共に考え、それぞれの状況に応じて自立に向けた支援を行います。



能代市社会福祉協議会
(くらしサポート相談室)
☎89-6000
時間/8:30~17:15

～相談から支援までの流れ～ (3つのステップ)

ステップ1
相談に関する秘密は堅く守ります。
まずは電話でご相談ください。

ステップ2
課題を解決するためのプランを作成しましょう。
一人ひとりの課題を解決するために、具体的な目標を一緒に考えます。

ステップ3
課題を解決しながら、生活の安定自立を目指しましょう。
就職活動などあなたのニーズに合わせた支援を行い、スタッフとともに生活の安定・自立を目指しましょう。

問合せ
☎二ツ井総合福祉センター
73-3801
能代市社会福祉協議会
89-6000
能代市社会福祉協議会
9-6000

申込み
※申請書と委任状は能代市社会福祉協議会窓口または、ホームページからダウンロードできます。
生委員
能代市社会福祉協議会または、担当民

助成額
※生活保護世帯は除く。
改修費用が3万円未満は全額、3万円以上は改修費の9割で9万円以内

対象
・住み慣れた自宅で安心して暮らせるように、必要最小限の応急修理費を助成します。
・市内在住で65歳以上の高齢者世帯で市民税非課税世帯
・現に修理を行う住宅(借家可)に居住する世帯
・3年以内この事業を利用していない世帯

高齢者世帯住宅小破修理



問合せ
☎89-6000
能代市社会福祉協議会

会場
能代市文化会館 中ホール
無料(どなたでも参加できます)

開催日
11月16日(月)に開催予定
午後1時30分～

期間
11月16日(月)に開催予定

場
能代市文化会館 中ホール

時間
午後1時30分～

費用
無料(どなたでも参加できます)

対象
※新型コロナウイルス感染症の影響により日程等変更または中止になる場合があります。

福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の発展に関する課題解決に向け、決意を新たにするとともに社会福祉の発展に功績のあつた方々に感謝と敬意を表すために今年度も開催を予定しています。

能代市社会福祉大会

社協からのお知らせ

編集後記
と人とのつながり新しい生活様式が求められるなか、コロナ禍で様々な行事やイベントが中止となり、孤立感や閉塞感を感じていらっしゃる方が多く、感染予防策を講じているにもかかわらず、不安な気持ちを抱えている方が多く、歩み止めの意識を高め、安心して生活できるように努めます。

【善意】

心温かいご寄付ありがとうございました。

ご協力いただいた方(順不同)

【香典返し】

- ・笠原 弘治 様
- ・松岡 容子 様
- ・大柄 芳雄 様
- ・松村 政子 様
- ・高橋 孝夫 様
- ・簾内 忠美 様
- ・簾内 智子 様
- ・武田 泰英 様
- ・大久保 順 様
- ・佐藤 千賀子 様

寄付金は、地域福祉活動に使わせていただきます。

開催日
10月28日(水)

場所
二ツ井総合福祉センター相談室

開催日
11月25日(水)

場所
能代市社会福祉協議会面談室

時間
午前9時30分～正午

定員
市内在住の方 先着5名

問合せ
能代市社会福祉協議会

☎89-6000
二ツ井総合福祉センター

弁護士による無料法律相談所



赤い羽根共同募金とは



【共同募金の歴史】

共同募金は、戦後間もない昭和22年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律（現在の「社会福祉法」）に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

【なぜ共同募金をする必要があるの?】

共同募金運動は、住民相互の助け合いを基調とし、地域福祉の推進を目的として、だれもが住みなれた地域で安心して暮らすことができ、住民自らが参加するコミュニティづくりへの参加を促し実現するための多様な活動を財源面から支援する役割を果たすことが求められています。民間の特質である迅速性、柔軟性、先駆性、開拓性を活かし、そのための財源として、共同募金は欠かすことができないものです。

【共同募金のしくみ】

赤い羽根共同募金を推進する組織として、各都道府県に、県内の各界を代表する役員で構成された「共同募金会」があります。集まった募金の約7割が募金をいただいた地域で使われており、残りの3割は市町村を越えた広域での活動や災害時の備えのために使われています。

集まった寄付金は年度末までにすべて公正・公平に配分することが「社会福祉法」で定められています。



赤い羽根共同募金は

能代市の地域福祉活動を支えます。

今年度は次の事業に活用されています。

日常生活の困りごとを相談する

無料法律相談事業

毎月、弁護士による専門的な法律相談を行います。



地域の支え合い体制を構築する

避難行動要支援者避難支援訓練事業

災害時における要支援者等の避難支援体制を地域住民と一緒に考え、日頃から見守りなど地域で支える体制を強化します。



令和元年度避難行動要支援者避難支援訓練事業

高齢者の生活を支える

高齢者世帯住宅小破修理事業

非課税世帯に対し、住宅の必要最小限度の応急修理について助成します。

地域福祉団体へ支援する

福祉団体等助成事業

地域の福祉団体等が行う事業へ助成し、地域福祉活動の推進と活性化を図ります。

今年度の事業への助成は次のとおりです。

◆二ツ井地区更生保護女性の会
音楽鑑賞事業

◆能代市老人クラブ連合会

◆地域支え合い友愛活動の展開

◆能代市母子寡婦福祉連合会

◆母子寡婦福祉事業

◆能代市身体障害者福祉協会能代支部

◆介護予防や引きこもり予防のための事業

◆あつたかい”わ“

◆自殺予防傾聴ボランティア活動事業

◆能代市赤十字奉仕団

◆地域ボランティア事業

◆二ツ井松寿会連合会

◆町中花いっぱい運動



令和元年度音楽鑑賞事業



令和元年度ふっちゃん・ゆっちゃん
ふれあいまつりの様子



能代市社会福祉法人連絡会

能代市社会福祉法人連絡会は、10月から活動を始めます。
各法人の本来の事業に加えて、地域のための公益活動を積極的に進めていくため、このたび「我が事・丸ごとサービスガイド」と「のぼり旗」を作成しました。

暮らしの悩み事や困り事など、何でも相談できる相談窓口を開設したり、出前講座や出前相談を実施したり、施設や備品等の各種貸出を行ったりと各法人ならではの取組を行います。

市民の皆さんの積極的な活用をお願いします。



利用するには…

市内9つの社会福祉法人が協働し、誰でも何でも相談できる「暮らしのなんでも相談窓口」を開設します。窓口には共通の「のぼり旗」を設置しています。

地域の「困った」ことに柔軟に対応するために、連絡会のネットワークをいかして相談を受け、相談を受けた法人は、相談内容によって、法人内で対応するか、他法人と協働するか、もしくは社会福祉協議会や行政等へつなぎます。利用される方は、のぼり旗の設置してある施設の窓口へ直接来られるか、電話する whichever の方法をお願いします。

各法人は、どのような相談内容でも受け止めることと、自法人で相談解決が難しい場合は、適切な機関につなげたり、必要なサービスの情報をお伝えすることとしています。

相談の流れ



能代市社会福祉法人連絡会会員

- ・ 社会福祉法人能代感恩講 ☎52-7432
- ・ 社会福祉法人轟婦人福祉会 ☎59-2342
- ・ 社会福祉法人杉松会 ☎52-0661
- ・ 社会福祉法人能代ふくし会 ☎52-9057
- ・ 社会福祉法人二ツ井ふくし会 ☎73-6666
- ・ 社会福祉法人二ツ井めぐみ会 ☎73-4070
- ・ 社会福祉法人しらかみ長寿会 ☎88-8835
- ・ 社会福祉法人ドリームホープなかよし ☎55-1100
- ・ 社会福祉法人能代市社会福祉協議会 ☎89-6000

